

単元構想シート

〇〇中学校

第3学年

外国語科

単元名「 Living with Robots - For or Against 」

全9時間

<p>単元目標 (育成したい資質・能力)</p>	<p>社会的な話題について読んだり聞いたりしたことを理解し、英語によるディベートを通して、相手の意見に応じて自分の考えやその理由を伝え合ったり、意見を書いたりすることができる。</p>	<p>二つの側面 A…主に文章や図、グラフから読み解き理解する力 B…主に他者とのやりとりから読み解き理解する力</p>	<p>三つのプロセス ①発見・蓄積 必要な情報を確かに取り出す ②分析・整理 情報を比較し、関連付けて整理する ③再構築 自分なりに解決し、知識を再構築する</p>
------------------------------	--	--	--

単元の流れ ・ 主な学習活動 □指導上の留意点	「読み解く力」を育成するための手立て	「読み解く力」の育成に重点をおいた目指す児童生徒の姿	
		A：文章・グラフ・図から	B：やりとりから
<p>※①～⑤、⑦時には、帯活動として、Mini Debate を行う。</p> <p>①オリエンテーション(ディベートとは何か)、言語材料の理解(後置修飾)</p> <p>②Starting Out(p.70,71)</p> <p>③Dialog (p.72,73)</p> <p>④Read and Think① (p.74,75) ・語句の確認、本文の内容理解(登場人物の立場やその理由に着目する。)、TorF、Q&amp;A、音読 → Writing</p> <p>⑤Read and Think② (p.76,77) ・語句の確認、本文の内容理解(登場人物の立場やその理由に着目する。)、TorF、Q&amp;A、音読 → Writing</p> <p>⑥(公開授業) Debate Today's Goal: 相手の意見に応じて自分の考えや理由を伝え合うことができる。 We should live with robots. For or against? ・教科書の4人の登場人物について、彼らの立場とその理由を整理する。 ・与えられた立場で理由を考え、付箋にメモする。 ・Debate I → 中間交流 → Debate II → 全体共有 → Writing □中間交流(論点整理・「さらに言いたい表現」の共有・追加情報の提示を行う。) □全体共有(ディベートでの内容を基に、自分自身の考えやその理由を友達の意見を踏まえながら発表し合う。) □Writing(全体共有で話したことを基に、自分の考えやその理由を書きまとめる。)</p> <p>⑦Listening Activity(p.78)</p> <p>⑧Debate (We should use printed dictionaries. For or against?)</p> <p>⑨(後日) パフォーマンステスト</p>	<p>○目的意識をもつ工夫 ・オリエンテーションでALTと指導者による英語での議論を聞いた後、まず簡単なディベートを英語でやってみる。自分が伝えたい内容をうまく伝えることができなかったことを実感させ、単元終末で身に付けたい力を明らかにする。第3時・第5時で中間自己評価を行い、ゴールに向けて、目的意識をもって粘り強く取り組めるようにする。</p> <p>○学びを実感できる学習展開の工夫 ・帯活動として、身近なテーマによるミニディベートを継続して行い、議論に必要な語句や表現、相手の意見への応じ方を学ぶ。 ・付箋を用いることで、視覚的に論点を【分析・整理】することができる手立てとする。 ・ディベートIの内容を中間交流で【分析・整理】することにより、ディベートIIの【再構築】の内容をより説得力のあるものにする。 ・「聞いたこと」「話したこと」を基に、自分の意見を再度【分析・整理】し、まとまりのある英文で「書くこと」により、【再構築】をより確かなものにする。</p>	<p>①文章や資料等から、目的に応じて情報を取り出す  あるテーマについて、それぞれの立場やその理由、議論に必要な語句や表現を理解している。</p> <p>②様々な情報を比較し、目的に応じて分析したり、整理したりする  あるテーマについて、それぞれの立場やその理由を論点に基づいて、分析・整理している。</p> <p>③解釈した内容を経験や知識と結び付けながら考えを深めたり、創造したりする  論点に基づいて、分析・整理したことを踏まえ、「さらに伝えたい表現」や新たな情報を加えながら、自分の考えやその理由をまとまりのある英語で伝えている。</p>	<p>①相手の言葉、しぐさ、表情をもとに相手の思いを感じ取る  友達とのやり取りを通して、あるテーマについて、それぞれの考えやその理由、議論に必要な語句や表現を理解している。</p> <p>②相手の思いや意図を自分の考えや経験と比較しながら整理する  相手の意見を、自分の考えやその理由と照らし合わせながら、論点に基づいて分析・整理している。</p> <p>③やりとりを通して、相手の思いや意図を踏まえながら、自分の考えを確かなものにし、創造したりする  分析・整理したことを踏まえながら、相手の意見に応じて自分の考えやその理由をまとまりのある英語で伝え合ったり、意見を書いたりしている。</p>